

「初発 Vogt-小柳-原田病患者にみられる網膜 OCT 所見の検討」に関する研究

1. 研究の対象

2013 年 1 月から 2021 年 11 月の間に防衛医科大学校病院眼科を受診し、初発 Vogt-小柳-原田病（VKH）患者と診断され、初診後 3 日位以内に光干渉断層撮影（OCT）、蛍光眼底造影（FA）、が施行された方

2. 研究目的・方法・期間

Vogt-小柳-原田病（VKH）は、ぶどう膜炎に分類される疾患です。VKH では隔壁を伴う漿液性網膜剥離を認めることが知られています。この隔壁は光干渉断層撮影（OCT）において網膜下液を網膜内層と網膜外層に分け隔てる膜様構造として描出され、bacillary layer detachment（BLD）と表現されることもあります。この BLD に関して、具体的な所見の出現の時期や原因についてはいまだ不明です。今回、私たちは BLD の有無が何に影響されているかを調査するため、2013 年 1 月から 2021 年 11 月までの間の OCT 画像を解析することにしました。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、発症から初診までの期間、視力、眼圧、画像解析（OCT での BLD、漿液性網膜剥離（SRD）、脈絡膜趨壁（CF）、の有無、FA での色素貯留の有無、BLD がみられた症例では中心窩の BLD の高さ（CRT））、最高矯正視力、眼圧。試料は用いません。

4. 研究に用いる試料・情報の管理についての責任者

防衛医科大学校病院 眼科学講座 教授 竹内 大

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

資料 3

研究責任者：竹内 大
防衛医科大学校病院眼科学講座
〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2
電話 04-2995-1511